

高校ルーテルだより

http://www.luther.ed.jp/

Vol.43

2019年7月19日発行

熊本市中央区黒髪3丁目 12-16
 ルーテル学院高校
 印刷：(株)アイキャッチ



ルーテル学院高等学校 入学式

夢に向かって本気で



新入生へ

ルーテル学院中学・高校
 校長 内村 公春

夢や希望を本気で信じることに
 よって、人はどんな厳しい状況か
 らも人生を切り開くことができる
 のです。今日より気持ちを新たに
 し、夢や目標に本気で向かい、取
 り組んで欲しいと思います。

新入生 インタビュー

どうしてルーテルを
 選んだのですか？
 将来の夢は何ですか？



1年4組 松村大知

ルーテル学院高校に通っている2人の兄から「学校生活が充実している」という話を聞いており、私も兄たちと同じ学校で充実した学校生活を送りたいと思い、ルーテルを選びました。ルーテル学院の英語教育でしっかりと力をつけて、将来は困っている地域の力になるような仕事をグローバルに展開していきたいです。



1年8組 村松にや

中学生の頃から、英語をいかした仕事をしたいと考えており、高校の段階から効率よく英語を学べる学校を探していたら、ルーテル学院高校にたどり着きました。プレゼンテーション英語、充実の留学制度、4人の外国人の先生、このような最高の環境の中で、目標とする英語力を身につけたいです。



同じ学校同じ団 これって奇跡

体育大会 「青春軌跡」

雨の降る中で行われた体育大会でしたが、会場となったパークドームの中は、生徒たちの心の中と同じ「雲一つない晴天」でした。



紫団



黄団



赤団



【生徒会長】

3年7組
柴田 真弥瑠

全校生徒が一つになるというのは、この体育大会の大きなテーマでした。それを形にしたものが「団対抗校歌」です。3番まである校歌を各団がそれぞれ歌い、最後に全校生徒でもう一度、1番を歌うというものでした。全員で肩を組んで歌った校歌は、感動する青春の瞬間、まさに「青春のキセキ」でした。



【紫団団長】

3年8組
宮木 美花

体育大会の目標を大切に、今年の出援団は、団を超えた一体感を出すために、合同演舞から練習を始めたことが今年の大きな特徴です。そして、紫団の特徴としては、4つの演舞のうち、3つを一から作り上げる新しい演舞にしました。大変ではありましたが、充実していました。



【黄団団長】

3年3組
木村 羅夢

各団 同士のコミュニケーションはとても大事にしました。一つの団で出た課題は、その団だけにとどめず、全団の課題として話し合いを行いました。黄団で努力した点は、去年もあった扇子を使った演舞の見栄えをよりよくするために、金の扇子を使って華やかさを出しました。



【赤団団長】

3年2組
宮本 望未

私たちは各団の出援団ではなく、体育大会全体の出援団であるという自覚を大切にしました。赤団については、団長であるにも関わらず、私は部活が忙しかったため練習に参加できないこともありましたが、団のみんなにたくさんカバーしてもらいました。心から感謝しています。

一人ひとりの 高校総体 & 高校総文

高校総体、高校総文には、語りつくせない想いと道のりが、一人ひとりにあります。そのかけがえのない物語(=思い出)を胸に刻みつけた日々を忘れずに、これからの人生を雄々しく歩んで欲しい。



高校総体 「スポーツマンシップで行こう！」

2019年5月31日(金)～2019年6月5日(水)



高校総文

「解は無限 導け青春方程式」
2019年5月31日(金)～6月1日(土)



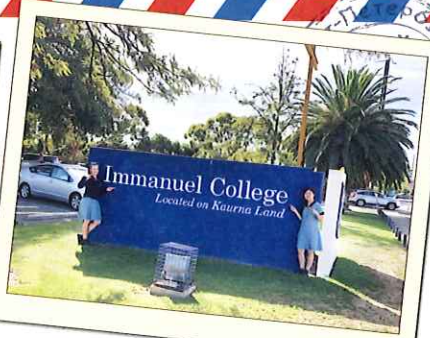
学校のHPで一部結果に関する情報を掲載しています



特集 男子ソフトテニス部 「悲願の団体戦インターハイ初出場」



部員だけでなく、いつも応援してくれる保護者、そして3年間指導して下さった監督も含めた全員で「優勝したい」ではなく、「優勝をする」と疑うことなく信じていました。その想いがあったので、練習にも県ナンバーワンの練習という「前向きな雰囲気」=「ルーテルらしさ」を大切にしながら、取り組んでこられたと思います。ベスト4が決まったあとの試合は、苦しい場面の連続でしたが、コートでプレーしている選手と同じ気持ちで応援をすることができ、その応援が大きな力になったと思います。インターハイでも、そしてこれからも、応援されるチーム、応援を力に変えていけるチームとして精進していきます。




左から・・・	3年7組 中村 葵
3年7組 井上 あみ	3年2組 福田 あゆ
3年7組 矢野 千夏	3年7組 金澤 萌香
3年7組 柴田 真弥瑠	3年7組 寺本 乃得

3年7組 中村 葵 
 アメリカ (約10ヶ月)
 学校行事を生徒主体で行い、日本の学校ではないようなダンスパーティーなどの行事を楽しみました。どの授業を受けるかを選ぶのも生徒主体で、責任感のある自由を実感しました。

3年2組 福田 あゆ 
 オーストラリア (約3ヶ月)
 音楽を流しながら、ソファーに座って、「コーヒー注(つ)いで」という日本にないような雰囲気のある授業がとても印象に残っています。

3年7組 金澤 萌香 
 オーストラリア (約3ヶ月)
 理科で、実験の目標だけがなくて、あとは使える材料を使って、自分たちで考えて自由に試行錯誤しながら実験をするという授業がアクティブ・ラーニングを実感した授業でした。

3年7組 井上 あみ 
 オーストラリア (約12ヶ月)
 1年生から3年生までのタテのつながりで、いくつかの「ハウス」というチーム(映画「ハリ・ポッター」のような)が結成されていて、数学のテストから水泳といったものまで、ハウスごとに対抗戦があって、ハウスの中でつながりがとても心地よかったです。

3年7組 矢野 千夏 
 アメリカ (約10ヶ月)
 中国、ベトナム、アフリカなど、様々な国と地域からの留学生と友達になり、それぞれの文化の違いを話し合っ、グローバル社会を実感しました。

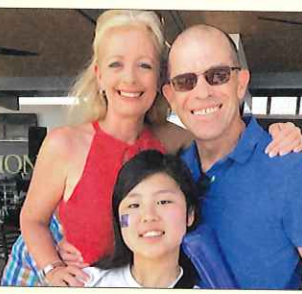
3年7組 柴田 真弥瑠 
 オーストラリア (約12ヶ月)
 映画鑑賞の授業があって、先生がいきなりポップコーンを生徒に配り始めた。授業だけで考えても、日本では体験できないような経験ができた。

3年7組 寺本 乃得 
 オーストラリア (約3ヶ月)
 遠足でビーチ巡りをしました。3か月があつという間に感じられるほど楽しい日々でした。



~7人の留学生~

英語のルーテル「留学報告」



高校時代の留学が、未来を切り開く力になる 留学制度が利用しやすくなりました

オーストラリア短期留学
 留学期間： 高校1年時または2年時の1月~3月(約3ヶ月間)
 募集/選考時期：9月~10月
 留学先： オーストラリア
 南オーストラリア州アデレード市
 滞在方法： ホームステイ

オーストラリア長期留学
 留学期間： 4月上旬~3月(約12ヶ月間)
 募集/選考時期：9月~10月
 留学先： オーストラリア
 南オーストラリア州アデレード市
 滞在方法： ホームステイ

アメリカ長期留学
 留学期間： 8月中旬~6月上旬(約10ヶ月間)
 募集/選考時期：9月~10月
 留学先： アメリカ
 ノースダコタ州ファーゴ市
 滞在方法： ホームステイ

詳しいスケジュールや進学についての規定など詳しいパンフレットをご用意しております
 お気軽にお問い合わせ下さい

